

平成 30 年 6 月 8 日

各 位

会社名 インスペック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 菅原 雅史  
(コード番号：6656 東証第二部)  
問合せ先 取締役管理本部長 富岡 喜栄子  
TEL 0187-54-1888 (代表)

## 中期経営計画に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 6 月 9 日に発表した中期経営計画について、主に子会社の状況について修正すべき事項が生じたため、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画の進捗及び状況について

##### (1) 外観検査装置事業（インスペック）

外観検査装置事業については、戦略的にフォーカスして取り組んできたロール to ロール型 AOI について、中期経営計画初年度の平成 30 年 4 月期に市場の立ち上りを見込んでおりましたが、半年～1 年ほどその時期がずれ込んだ結果、売上高は未達となったものの、受注高は期の後半に向けて大きく伸ばすことができました。

精密基板検査装置については、主要顧客の次世代向け超精密基板事業への大規模な投資計画における外観検査装置部門を当社が担当するべく取り組んでおり、平成 31 年 4 月期から数年に渡る投資が実行される予定です。

インライン検査システムについては、客先のライン内に設置した当社の検査システムでインライン検査に関する評価を進めてきた結果、十分な結果が得られたことから複数ラインへの展開が開始されており、今後順次増設が進むと見込んでおります。

上記の通り外観検査装置事業については、平成 30 年 4 月期の売上高は計画を下回る結果となりましたが、平成 31 年 4 月期には売上高が前期比で大幅増を達成出来る見込みであり、中期経営計画の最終年度である平成 32 年 4 月期は当初発表した売上高及び利益を達成する見込みです。

##### (2) 精密基板製造装置事業（First EIE SA）

First EIE SA（以下、F-EIE 社）は、当社が平成 27 年 3 月に 51%の株式を取得し、平成 29 年 8 月に 38%の株式を追加取得した結果、当社が 89%の株式をもつ連結子会社となりました。

平成 27 年 3 月時点の F-EIE 社の中期事業計画は、新製品の投入の効果を見込み 15%から 20%の売上成長を見込んでおりましたが、その後、新旧経営者の交代、主要エンジニアの新旧交代、及び主力製品における旧システムの更新開発等の影響により、黒字経営を維持しているものの平成 30 年 4 月期までの成長率は、ほぼ横ばいとどまりました。

このことから、当初想定した利益計画を下回って推移しており、当社は F-EIE 社の今後の計画の見直しを行いました。その計画に基づき、当該事業の取得時及び追加取得時に発生したのれんの回収可

能性の検討を実施したところ、のれんの減損損失として 274 百万円を特別損失として計上することとなりました。

F-EIE 社は、従来から販売しているロングセラーのフォトプロッターが安定した収益源となっており、引き続き黒字経営を継続できる見込みですが、今後の成長戦略として大型タッチパネル用フォトプロッター及び新製品のガラス基板用直描装置を市場投入するとともに、ローコストタイプの直描装置の開発を進めており、今後の成長を実現するべく積極的な経営を進めております。

### (3) 医療関連機器事業（パスイメージング）

パスイメージング株式会社は、平成 31 年 4 月期から連結子会社から持分法適用会社になるため、持分法適用会社としての数値目標を算出しております。

連結子会社から持分法適用会社への異動に関する詳細については、本日（平成 30 年 6 月 8 日）公表いたしました「連結子会社の異動に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 中期経営計画の修正数値目標

中期経営計画の数値目標は平成 29 年 6 月 9 日に発表した数値目標に対し、第 31 期及び第 32 期についての修正数値目標といたします。

平成 32 年 4 月期を最終年度とする中期経営計画の修正数値目標（※）

（単位：千円）

		第 31 期		第 32 期	
		平成 31 年 4 月期		平成 32 年 4 月期	
		前回数値	修正後	前回数値	修正後
外 観 検 査 装 置 事 業	フラットベッド型検査装置	1,100,000	600,000	1,150,000	900,000
	ロール to ロール型検査装置	790,000	1,300,000	1,230,000	1,700,000
	インライン検査装置	100,000	50,000	200,000	50,000
	自動機、その他	110,000	50,000	120,000	50,000
	合 計	2,100,000	2,000,000	2,700,000	2,700,000
精 密 基 板 製 造 装 置 事 業		936,000	700,000	1,000,000	700,000
医 療 関 連 機 器 事 業		200,000	—	300,000	—
連 結 売 上 高 計		3,236,000	2,700,000	4,000,000	3,400,000
営 業 利 益		400,000	236,000	650,000	407,000
経 常 利 益		350,000	168,000	600,000	375,000
当 期 純 利 益		290,000	120,000	420,000	279,000

（※）当社の製品について、必ずしも計画通りに販売できる保証はありません。検査装置事業は、受注から検収まで約 4 ヶ月を要し、ユーザーの検収に基づき売上計上をしております。また、1 台あたりの製品が比較的高額であることから、ユーザーの検収タイミングによっては事業年度期間を前後することで当社の売上が変動し、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

以上